

令和3年2月1日

寒川町長 木村俊雄様

寒川町スポーツ推進審議会
会長 塚原 喜三

第2次寒川町スポーツ推進計画の策定について（答申）

令和2年12月23日付け寒健ス第133-1号にて諮問のありました、第2次寒川町スポーツ推進計画の策定については、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、「第2次寒川町スポーツ推進計画～前期～（案）」においては、概ね適当と認め、次のとおり意見を付して答申します。

意 見

- 1 町民アンケートの調査結果から、「町主催のイベント参加に半数以上が消極的」とあるが、40代、50代を念頭に置いた「観光協会等と連携の歴史巡りウォーキングイベント」等のように、一見スポーツとは無関係のものを組み合わせたイベントの企画や、中高年層の特技や趣味が活かせるイベント等を企画することで、参加者の増加につなげられたい。
特に、イベントに参加したくないと回答した割合の多い20代については、音楽とスポーツを組み合わせたイベントを企画するなど、新たなイベントを検討し、町民の健康保持・増進に努められたい。
- 2 共生社会の実現に向けた障がい者スポーツの理解促進に関する取り組みとして、誰もが年齢や障がいの有無にかかわらず、それぞれの興味・関心、目的、体力や年齢、自身の運動機能に応じて、いつでも、どこでも、いつもまでもスポーツに親しむことができるようなイベントを1回でも多く開催し、多くの町民に参加してもらえよう努められたい。

- 3 町体育協会等のスポーツを推進する組織の育成をはじめとし、各競技団体等の諸団体との連携を深め、より一層のスポーツ環境の充実に努められたい。
- 4 中学校運動部活動への地域指導者の派遣については、学校側のニーズを把握し、町体育協会や総合型地域スポーツクラブと連携することで、子どものスポーツ活動の充実に努められたい。
また、子どもがスポーツを親しむために親と一緒に楽しめる施設の提供等、子どもたちの生活の場である地域におけるスポーツ機会の充実に努められたい。
- 5 スポーツには、「する」「見る」「支える」それぞれの楽しみがあり、「ARK LEAGUE」のような大会は、「本物の技」を見る絶好の機会となることから、引き続き、トップレベルの競技大会の誘致活動に努められたい。
- 6 町には、「パンプトラックさむかわ」という他の自治体にはない施設があることから、その強みを最大限活かし、若い世代が関心をもつホイールスポーツを核としたストリートスポーツをより一層推進し、地域の特色を活かしたスポーツの推進を図られたい。